生徒会役員選挙演説会の講話

平成28年10月5日（水）

みなさん、こんにちは。

　今日は、生徒会役員選挙の日です。今、佐藤　現会長から、生徒会の活動内容の説明がありました。今の生徒会役員は、生徒達のため、学校のために本当に努力してくれました。ありがとうございました。

　昨年も話しましたが、日本の選挙制度は大きく変わりました。選挙権が20歳から18歳に引き下げられたということです。３年生は、３年後に、選挙をするという年齢になります。みなさんの一票が日本を大きく変えるということにもなります。これからの国の動きや総理大臣の発言について注意深く見守ってほしいと思います。

また、アメリカでは、大統領選挙が終盤を迎えようとしています。クリントンさんか、トランプさんか、どちらが大統領になるか世界中の人々が見守っています。大統領選挙の結果は、日本にも大きな影響があります。

　生徒会選挙も大幡中学校にとって、大きな影響があるものです。これから次期生徒会本部を背負って立つ役員候補の立ち会い演説が始まります。みなさんの代表として生徒会をリードしてくれる人を選んで下さい。大幡中がこれからも素晴らしい学校として発展するための重要な選挙です。立候補者の話を良く聞いてこの人なら大幡中の生徒会を任せられるという人を選んでください。

選挙管理委員のみなさんも、大変重要な仕事を進めているということを忘れないでください。最後までしっかり仕事を進めてください。

よろしくお願いいたします。